

平成 30 年度いわて三陸復興フォーラム開催実績

1 いわて三陸復興フォーラム全体会（12/16 日 14:00-17:00）

- ・ 知事挨拶
- ・ 基調講演：「災害民俗学」の果たすべき役割～未来のための伝承・発信～（民俗学者：畑中章宏氏）
- ・ パネルディスカッション
（パネリスト：岩手大院森本晋也准教授、東北大柴山明寛准教授、一社）防災ガール田中美咲理事）

2 いわて三陸復興フォーラム沿岸報告会（12/17 月 10:15-15:00）

(1) 参加者数

午前：応援職員活動報告（現場見学） 48 名
午後：Fw：東北 Weekly 51 名

(2) 応援職員現場活動報告（10:30-11:45）

応援派遣職員の担当する復興事業現場 2 箇所の見学

- ①一般県道津軽石停車場線・主要地方道重茂半島線堀内～津軽石（長野県派遣：小柳徳光主査）
- ②宮古港海岸藤原地区防潮堤（長野県派遣：達家将之技師）

(3) Fw:東北 Weekly 特別編（13:00-15:00）復興庁主催

『関係人口×〇〇で考える三陸の未来』～復興を通じて生まれた関わりあいを深めるには～を、
テーマとした参加型セッション

【開催場所】イーストピアみやこ多目的ホール

【登壇者】株式会社かまいし DMC 河東英宣事業本部長、
やまだワンダフル体験ビューロー 服部真理コーディネーター、
NPO 法人とおのまごごろネット 多田和彦氏、
自治体応援職員（宮古土木センター） 小柳主査、達家技師

【内容】

①橘慶一郎復興副大挨拶

②インプットトーク

登壇者による自己紹介

③ブースセッション

『関係人口×観光』及び『関係人口×インターン、震災後のボランティア・自治体応援職員』を
テーマに登壇者別にブースを設けての意見交換

④パネルディスカッション&参加者へのインタビュー

登壇者をパネリストにしてのパネルディスカッション

■沿岸報告会（応援職員現場活動報告）



重茂半島線（説明：小柳主査）



藤原地区防潮堤（説明：達家技師）

■Fw:東北 Weekly



橘復興副大臣挨拶



ブースセッション（応援職員ブースその1）



ブースセッション（応援職員ブースその2）



パネルディスカッション